

2022年2月25日（金）

株式会社スズケン

サスメド株式会社

スズケンとサスメドの協業分野の拡大 キュービックスデータ利活用による新たな付加価値サービス構築の開始

株式会社スズケン（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：宮田浩美、以下「スズケン」）とサスメド株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：上野太郎、以下「サスメド」）は、スズケンが展開する RFID と IoT 技術を搭載した専用保管庫による医薬品のトレーサビリティシステム「キュービックス®」（以下「キュービックス」）のデータ利活用による新たな付加価値サービスの構築を共同で開始しましたので、お知らせいたします。

近年、医薬品流通においては、バイオ医薬品や再生医療等製品など、高額で温度変化や衝撃などの厳格な品質管理が必要なスペシャリティ医薬品が増加しており、廃棄ロス削減による社会的コストの低減や品質の高い医薬品の安定供給といった社会課題の解決が求められています。

このような社会課題を受け、スズケンは、キュービックスによる医薬品の適正流通（GDP）ガイドラインに対応した医療機関までの輸送から在庫管理までの切れ目のないデータに基づいたトータル・トレーサビリティを実現することで、医療機関の業務効率化をはじめ、地域における在庫の最適化や廃棄ロス削減など社会的コストの低減に取り組んでまいりました。

キュービックスは、現在、全国 47 都道府県で 300 以上の医療機関に採用いただいております。スズケン以外の医薬品卸企業からの採用品目の管理が可能な医薬品卸共同利用システムの展開および新たな機種の開発・導入も進めています。また、治験薬管理版（キュービックス CT）の展開や IoT 輸送管理 BOX「VIXELL」を組み合わせ合わせた在宅版キュービックス（マイキュービックス）の開発など、治験やラストワンマイルまでのトレーサビリティ管理も開始しています。

サスメドは、デジタル医療を推進する研究開発型企業であり、不眠症治療用アプリをはじめとする治療用アプリ開発、臨床試験の効率化につながるブロックチェーン技術、データ分析の効率化やコスト低減が期待される AI 自動解析技術などの特許技術を保有し、これらの技術を活用した医療用アプリ開発の汎用プラットフォームの提供、臨床開発支援システムおよび AI 自動分析システムの開発・提供を行っています。

両社は、2020 年 5 月に資本業務提携を行い、これまでキュービックスのさらなる活用による医療現場の課題解決や製薬業界の効率化について検討してまいりました。

キュービックスの活用が広がる中、医療現場の業務効率化や品質管理の強化などのさらなるニーズに対応するため、両社は、スズケンが保有するキュービックスデータとサスメドが有する統計解析・AI 自動分析による医療データ解析の知見および臨床試験等で培ったデータ管理の技術・ノウハウを活用した「キュービックスデータのデータ処理」「顧客ニーズに即した分析」「レポート作成・提供」による付加価値サービスを構築いたします。

これにより、医療機関向けレポートの提供による保有在庫数の最適化、期限切れ・不動廃棄対応の提案および症例トレンドレポートの提供、ならびに製薬企業向けレポートの提供による症例フォローアップの提案、情報提供活動の最適化および市中在庫の最適管理等が可能となり、さらなる社会的コストの低減に貢献できるものと考えています。

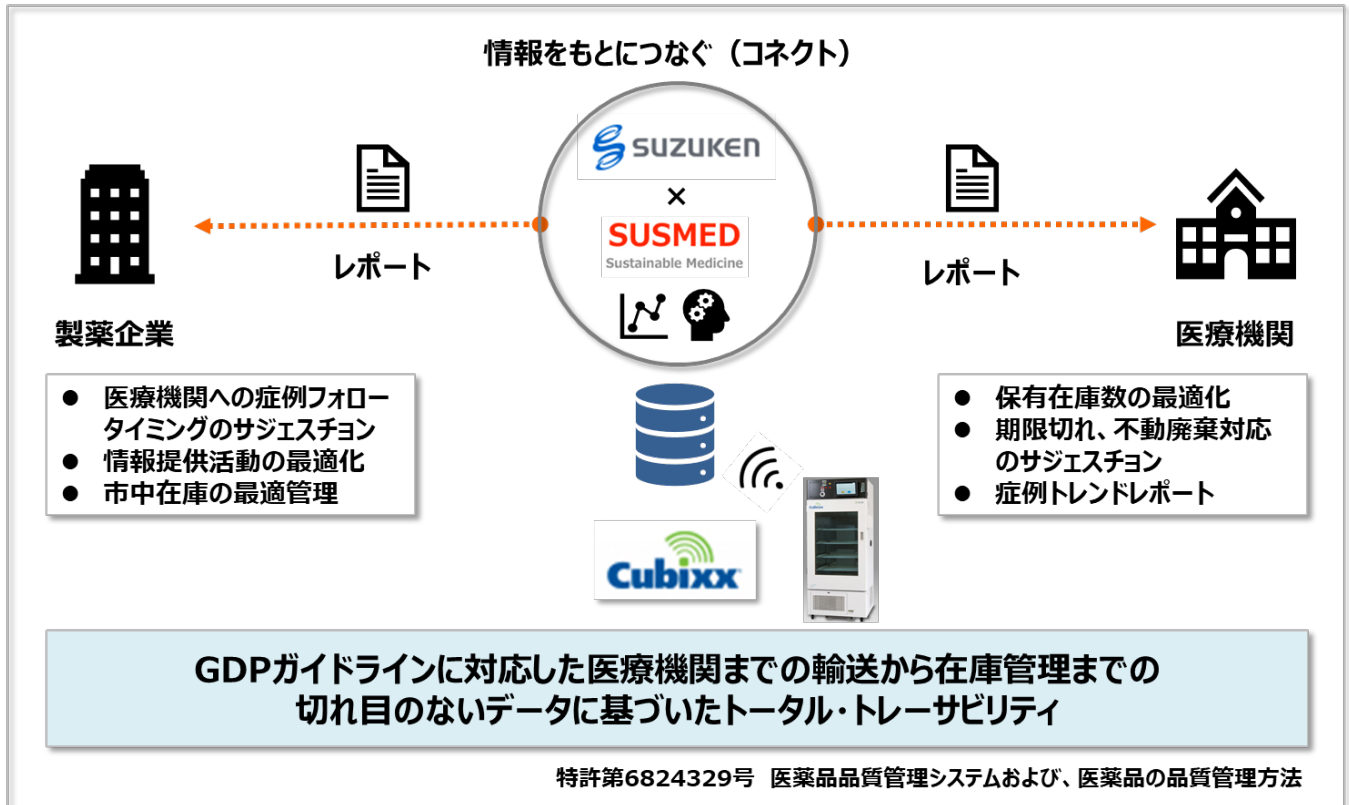
両社は、今後もさらなるサービスの可能性を検討し、医薬品流通におけるトータル・トレーサビリティの強化やデータの利活用などを通じ、社会的コストの低減および安心・安全な医薬品流通の実現を目指してまいります。

※ キュービックスの概要につきましては、スズケンホームページをご確認ください。

<https://www.suzuken.co.jp/product/traceabilitysystem/>

本プレスリリースは、スズケンとサスメドの共同リリースです。両社から重複して配信される場合がございますので、ご了承ください。

■ キュービックスデータによる新たな付加価値サービスの全体像について



<お問合せ先>

株式会社スズケン コーポレートコミュニケーション部 林

〒461-8701 名古屋市東区東片端町8番地

TEL:052-950-6307 FAX:052-961-4071

<https://www.suzuken.co.jp>

サスメド株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町三丁目7番2号

<https://www.susmed.co.jp/>

support@susmed.co.jp